

# 北九州ESDアクションプラン 2015~2019 概要版

## 旧アクションプラン(2006~2014)

ビジョン	公正で持続可能な社会の構築を目指して、 ・市民一人ひとりがESDを理解し、実践活動を実施 ・あらゆる主体が連携して自立的・自発的な取組みを促進 ・あらゆる活動視点に、北九州方式のESDを促進し、国内外へ発信
目標	○参画主体のネットワーク化と連携活動の強化 ○市民への普及 ○既存の取組みのESD化 ○新たなESDの開発・普及 ○公正で持続可能な社会の構築に向けた仕組みづくり ○多様な主体による研究活動・学習の推進 ○知識、経験、ノウハウ、実践手法等の共有と蓄積及び国内外への発信

成果 (これまでの取組み)	○北九州 ESD 協議会の設立、RCE の認定(2006年) ○北九州まなびとESDステーションの開設(2013年) ○継続的な啓発活動によるESDの種まき ○北九州市で多分野の計画に位置付け ○北九州市環境学習課内にESD推進係が設置(2012年) ○ESDコーディネーターの育成により実践活動団体等の誕生 ○小・中・高校、大学等の教育現場でのESDへの意識 ○国内外RCEとの連携・交流、情報交換・発信
課題	× ESD の理解や認知度、活動の環が広がっていない × 各分野で具体的に何をしたらいいのかわからない × 学校教育・生涯教育への、ESD 取込み不足 × 北九州まなびとESDステーションの存続 × 企業・行政機関への周知・啓発不足 × 主体間のネットワークづくりが必須 × ESDを「見える化」して、点検・見直しが必要 × 国内外に発信するためのグローバル人材が必要 × 協議会、事務局の体制整備が必要

世界ESDの流れ	ESDに関するグローバル・アクション・プラン(GAP)【2015-2019】 5つの優先行動分野 (1)ESDに対する政策的支援 (2)ESDへの包括的取組 (3)ESDを実践する教育者の育成 (4)ESDへの若者の参加の支援 (5)ESDへの地域コミュニティの参加の促進
----------	--

見つめ直して

新しい取組で

一歩進んで

振り返って

ふまえて

重点的に取り組む事項

## 北九州 ESD の将来のビジョン

～「環境・社会・経済のバランスのとれた、公正で持続可能なまち」の実現を目指して～

北九州 ESD 2015-2019 スローガン

**「自分を変え、まちを変え、未来を変えていく、北九州ESD」**

- ESD の必要性について、市民一人ひとりが理解し、それぞれの役割をふまえて行動
- 北九州のあらゆる主体がつながり、持続可能なまちの実現を目指して、自主的・積極的に活動
- 国内外の多様な組織・団体が結びつき、高め合い、深め合う学び合いを継続的に実施

皆がつながり、公正で豊かなまちを創り、持続可能な未来へ！

## 【北九州方式 ESD】

北九州方式 ESD とは…『環境』を出発点に ESD を広め、『市民主体』で持続可能な ESD を目指す  
 『環境』…「環境未来都市・北九州市」の特長である「環境」を出発点に、身近な事例から ESD の理解を進めることで、普及を促進します。  
 『市民主体』…産学官民が一体となって公害克服した北九州の歴史を基盤に、「①市民一人ひとりが」「②自主的に」「③協働で」ESD に取り組むことにより、真の持続可能な地域・社会づくりを目指します。

## 普及・啓発・発信能力の強化 (共通事項)

- 「ESDとは？」という問いについて、明確な説明を確立・共有
- 持続可能なまちの将来ビジョンを共有
- 多様なメディアを活用した情報発信
- 既存の活動へ ESD の視点をプラス
- 国内外の組織との連携強化
- ESDの有効性を「見える化」
- 分野・世代を超えた協働の仕組みづくり
- 既存のESDプログラムの整理・新規開発

持続可能なまちづくりは地域から

### ① 地域・ネットワークづくり

○地域・学校・企業・NPO等の連携強化  
○ESDコーディネーターの育成

目標	・ESDコーディネーター研修受講者数増加 ・地域でのESD活動・イベント件数増加 など
----	--

就学前から小・中・高校・大学まで切れ目なく

### ② 多様な教育の場

○学校現場へのESD浸透 ○教員等への研修実施  
○北九州まなびとESDステーションの役割と機能の存続、活性化

目標	・ユネスコスクール加盟校数：15校 ・まなびとリーダー・マイスターの育成 など
----	--

従業員、消費者、地域など、社会へ大きな影響力を持つ

### ③ 企業

○周知・啓発の強化 ○ESD活動表彰制度の創設

目標	・企業のESD活動への表彰制度の創設 ・企業向けESD研修実施件数：4件 など
----	--

様々な分野からまち・社会づくりを担う

### ④ 行政機関

○周知・啓発の強化 ○行政職員への研修導入

目標	・あらゆる施策にESDの視点をプラス ・行政機関向けESD研修実施件数：3件 など
----	--

## 推進体制・事務局の強化

- 協働のコーディネート
- 情報収集・整理・発信
- RCE北九州のデザイン
- 運営改善
- 進行管理(PDCA)
- 活動資金の確保・開拓

2017年3月までに推進体制と事務局体制の整備

最終目標 ESDの北九州全域への普及